

↑
さしこむ
(Insert
beneath)

山折り

谷折り

山折り

谷折り

山折り

谷折り

山折り

←
こちらから
折りたたむ
(Start folding)

Data



2017年06月13日
Data: NASA/NOAA/USGS

↓
さしこむ
(Insert
beneath)

山折り

谷折り

山折り

谷折り

山折り

谷折り


山折り

←
こちらから
折りたたむ
(Start folding)

- - - 切り取り (Cut)
- 山折り (Mountain fold)
- - - 谷折り (Valley fold)

切り取り

雲と地震の分布


日本が昼の12時の時に気象衛星から観測された世界中の雲の分布と、この日に発生した強い地震の震源の位置  を示しています。

雲の動きはQRコードから見られます。

雲データ：ひまわり衛星などの静止軌道にある気象衛星による赤外線
の観測です。北極周辺と南極周辺(緯度60度以上)の地域の雲は静止
軌道からの観測が難しいため表示していません。

雲データ提供：宇宙航空研究開発機構(JAXA)[<https://www.jaxa.jp>]

TRMMプロジェクトによるNCEP/CPC 4km Global IRデータを使用。
このデータの表示はTRMMプロジェクトへのサポートを通じてNOAA
GPCPとNASAによる援助を受けています。

震源データ： 黄色い丸マークはこの日のマグニチュード5.0以上の
地震の発生場所を示しています。

震源データ提供：U.S. Geological Survey (USGS)

[<https://www.usgs.gov>]

地表画像：NASA Blue Marble: Next Generation (MODISによって
撮影された地表画像)。色合いは変更してあります。

地表画像提供：NASA Earth Observatory

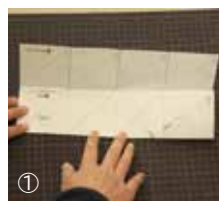
<https://earthobservatory.nasa.gov/Features/BlueMarble/>

球面を立方体に投影するため、大きく形が歪んでいるところがありま
す。使用している投影図法については以下に説明があります。

<http://dagik.org/globe/origami/map.html>

作り方

最初にすべての折り線に折り目をつける



① 地球の面を下にして置き、シート
の長い辺の方を、上下から中心に向
かって折り、三つ折りにする

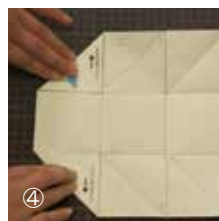


② 三つ折りのまま、左右から中心線に合わせて
折り、さらに中心線で折る(折る方向に注意)。
そのあと全部広げる。



③ 斜めの部分を折っていく
注意！ 折り線が引いてない
所(中段)は折らない

折りたたんで箱にする



④ 広げて、地球の面を下にして置き、「こちらから折りたたむ」と書かれた側から、順番に折り目の通りに折りたたんで、
箱にしていく。 注意！ 山折りと谷折りをまちがえない



⑤ 最後に、「さしこむ」と書かれた所を、重なる
ところの下側に差し込んで外れないようにする



⑥ 形を整えて完成！



<https://www.dagik.net>